「マルチステークホルダー方針」

当社は、経営理念である「社是」の中で「社員・家族・顧客・株主・取引先と共に歩み、社会価値創出を通して、それぞれに幸せを分配することを目指す」ことを定めており、企業経営においてこの理念に基づき、「共存共栄」「三方良し」の考え方のもと、持続的な成長と中長期的な企業価値を創出するためにマルチステークホルダーとの適切な協働をこれまで図ってきました。

今後も当社では幸せの源泉である収益・成果についてマルチステークホルダーへの適切な分配を重視し、特に従業員やその家族への還元、お客様への利益貢献、株主の方々への還元、取引先への配慮を行うことを宣言し、以下の取り組みを進めてまいります。

記

１．従業員への還元

当社は、経営資源を次世代経営に不可欠な情報通信、海外、環境、人材・教育、起業・事業承継の 5 つの分野へ重点的に投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引き上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上やさらなる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、賃金の引き上げについて、2015 年度対比で 2030 年度までに平均年間取得を 2 倍（年率 4.7%）とする経営目標に取り組むとともに、人材投資について、従業員が当グループ事業である中小・小規模企業への利益貢献ができるコンサルタントしての資質を身に付けるための教育や外部資格取得に取り組んでまいります。

２．取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

・　パートナーシップ構築宣言の登録日
　【2020 年８月 31 日】
・　パートナーシップ構築宣言のＵＲＬ
　【https://www.biz-partnership.jp/declaration/399-09-00-tokyo.pdf】

３．その他のステークホルダーに関する取組

フォーバルグループは、「次世代経営コンサルタント」として企業経営を支援し、中小・小規模企業のお客様の利益に貢献することを目指しております。

特に現在は、政府が「経済財政運営と改革の基本方針 2021」で示した４つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に着目した F-Japan 戦略を推進しております。産・官・学と連携しながら、中小・小規模企業に対して可視化経営の促進と伴走型支援を提供することで、グリーントランスフォーメーション（GX）とデジタルトランスフォーメーション（DX）、人的資本、ESG 経営の実現に貢献してまいります。

これらの項目について、取り組み状況の確認を行いつつ、着実な取り組みを進めてまいります。

以上

令和６年３月 29 日

株式会社フォーバル	代表取締役社長　中島 將典
法人名	役職・氏名（代表権を有する者）